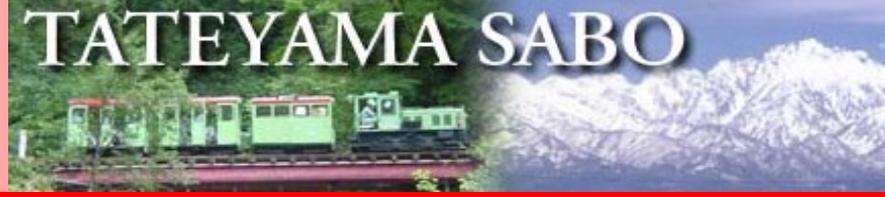


令和3年度 安全施工管理技術研究発表会を開催



【立山砂防関係工事安全施工管理技術研究発表会】

日時：令和4年2月9日（水）13：00～17：00
会場：ボルファートとやま（メイン）2階多目的ホール

【議事次第】

論文発表及び質疑応答（全7編）

- 特別講演 1：竹腰永井建設株式会社 現場代理人 永井 俊朗
「R1 柳谷第35号砂防堰堤工事における安全対策について」
- 特別講演 2：株式会社松本組 現場代理人 松本 匡平
「天上川水系座福ヶ原第二堰堤工事の安全対策について
～サステナブルな社会を目指して～」

- 審査結果発表：立山砂防事務所長（代理）
- 表彰：立山砂防事務所長（代理）
- 講評：富山労働基準監督署長
- 閉会挨拶：工事安全対策協議会副会長

本発表会は、現場作業員が巻き込まれ甚大な被害となった平成8年の蒲原沢土石流災害を教訓とし、砂防工事における安全施工管理技術の向上と安全対策や創意工夫などの情報共有を目的として、平成11年度から開催されており、今年で23回目となります。

本年度は、新型コロナウイルス変異株の急拡大をうけ、受付時における検温・アルコール消毒や会場人数の制限を実施し、オンライン形式での発表・配信も行いました。

当日は、後援機関および工事関係者を含め226名（会場参加者31名、Web参加者195名）の方が参加しました。応募された39編の論文の中から、予備審査を通過した7編について発表していただき、特に優れた安全施工管理技術について表彰しました。また、特別講演では、令和3年度全国砂防関係工事安全施工管理技術研究発表会の優秀論文2編を発表（Web配信）していただきました。



主催者挨拶
工事安全対策協議会会長
(立山砂防事務所長)



講評
(富山労働基準監督署長)



閉会挨拶
(工事安全対策協議会副会長)



令和3年度全国砂防関係工事安全
施工管理技術研究発表会 優秀論文

【審査結果】

最優秀賞

酒井建設（株） 富樫 慶郁
「護床ブロック工の施工における安全対策について」

優秀賞

辻建設（株） 伊藤 聡史
「山間地における通信環境改善と事故防止の取り組みについて」

松本建設（株） 松田 友幸
「ICT技術を活用した安全性・生産性の向上について」

奨励賞

新栄建設（株） 中林 善太
「作業環境測定における「数値化」と「見える化」について」

（株）高田組 竹内 健人
「新入社員から見た砂防堰堤工事における安全管理について」



論文発表状況
(最優秀賞者)



表彰式

（株）ほくつう 石倉 大暉
「CCTV設備更新工事における安全対策について」

（株）新日本コンサルタント 上坂 光泰
「砂防堰堤管理用吊橋点検への特殊技術の活用と安全対策について」



受賞者・協議会役員との記念撮影